

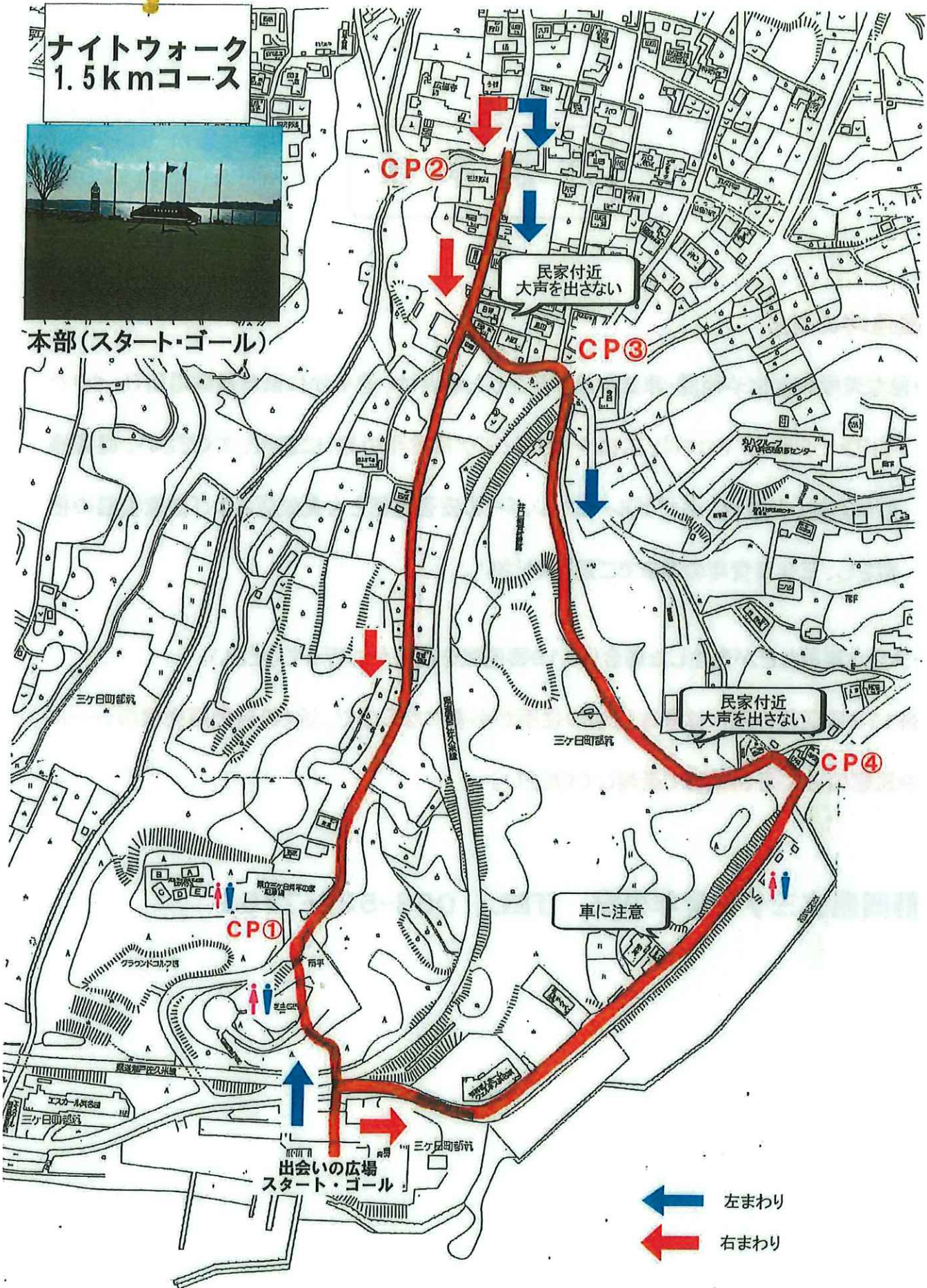
野外活動

プログラム名 (コース名)	ナイトウォーク (約 1.5 km コース 右回り・左回り)			
概要	夜の道をグループで歩き、昼間とは違った発見をする。			
ねらい	夜間での活動を通して、緊張感や冒険心、自然への畏怖の念を味わうことができる。 集団で活動することにより、仲間の良さや協力することの大切さを学ぶことができる。			
条件	対象	小学生以上	人数 (指導者人数)	~200人 (6人以上)
	活動時間	30~60分	活動時期	通年
	活動場所	施設外	費用	無
	下見	要	活動名簿提出	要
持ち物・準備	(個人) 飲料、雨具、虫よけスプレー/懐中電灯、腕時計 (グループで 1~2 つ) (団体) 携帯電話 (連絡用) (貸出) 夜行タスキ、地図 (研修生) 夜行ベスト、誘導棒、指導者用地図 (団体指導者) ※夜行タスキ: 124本/夜行ベスト: 42枚/誘導棒: 6本			
安全上の留意点 (対策方法)	交通事故、転倒などによるケガ (交通安全に気を付ける) 虫さされやハビ、蜂などの生き物による外傷 (危険生物を見たら指導者へ報告) 地域の人へ迷惑をかけない (研修生への注意喚起)			
活動内容 (手順)				
事前①コースの決定: 約 1.5 km コース (右回り・左回り) ②指導者配置の決定: 研修生への説明、巡視指導、研修生の補助 所定の《活動プログラム時の団体指導者の役割分担表》を作成、提出 ③グループ編成: 4~6 人程度のグループを作っておく ④実施方法の決定: 活動時間の設定、出発の時間差 ⑤研修生への事前指導: 「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、服装や持ち物を確認				
活動前①打合せ: 16:00頃より事務室前で所員と団体責任者・担当指導者にて実施 1次実施判断: 気象を基に、協議の上決定。 確認事項: 人数、体調、貸出備品 ②指導: 指導者より コースの確認、注意事項 ③最終実施判断: 18:30頃事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施				
活動①活動開始: 出会いの広場に集合。グループごとに3~5分の間隔を開けて出発 ※チェックポイントで研修生の健康状態確認、水分補給 ※緊急時は団体車両にて救急搬送または救急車の要請をし、事務室へ連絡 (搬送優先) ※ゴールしたグループから入浴をする場合は、入浴担当の指導者をたてる。 ②確認事項: 人数、健康状態 ※迷子が出た場合は所員へ連絡 ③振り返り: 活動の感想を発表 ④片付け: 備品の返却と確認 ※夜行タスキとベストは消臭スプレーをして、タスキは 10本で 1束にまとめる ⑤報告: 所員へ終了、研修生の健康状態				

ナイトウォーク 1.5kmコース



本部(スタート・ゴール)



- ← 左まわり
- ← 右まわり

指導者用①



・チェックポイントがあります。

・チェックポイント①では、道路を横断します。気をつけて渡りましょう。



チェックポイント②でチェックを受けたら折り返します。曲がる場所に注意しましょう！



チェックポイント④では曲がる場所に注意しましょう！

ナイトウォークについての注意事項

もし迷ったら・・・

- ・確かなところまで戻る。
- ・時刻から判断して直接青年の家に戻る。

交通安全に気を付けて！

- ・道に広がって歩かない。
- ・地元の方に迷惑をかけないで！
- ・叫んだり、怒鳴ったりして歩かない。
- ・懐中電灯で人の家などを照らさない。

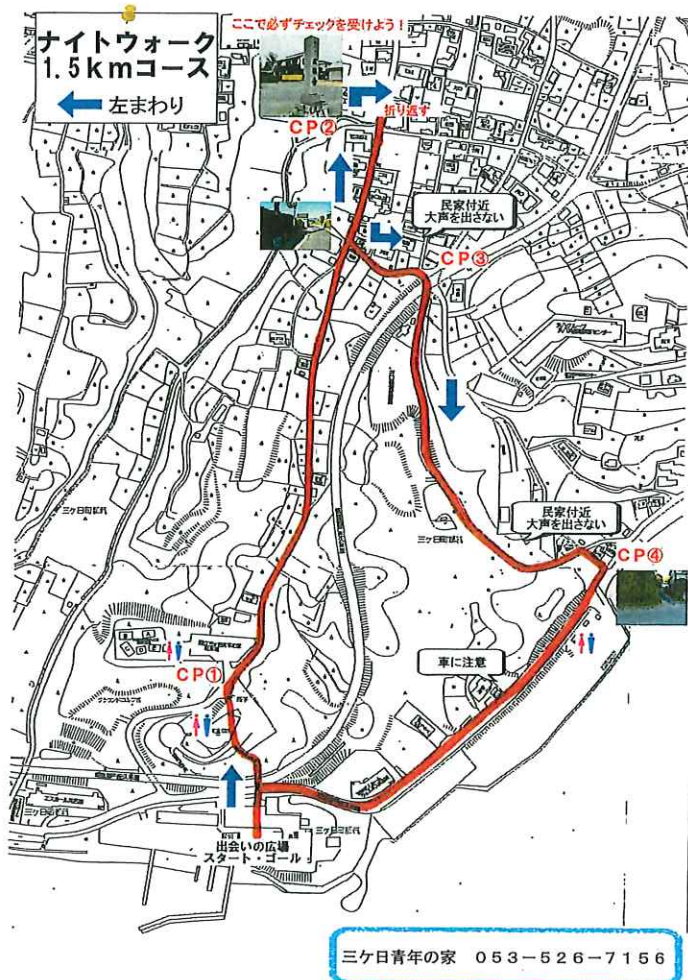
万が一の場合

- ・すぐ前のチェックポイント、または青年の家に連絡する。

(三ヶ日青年の家 電話053-526-7156)

ナイトウォーク

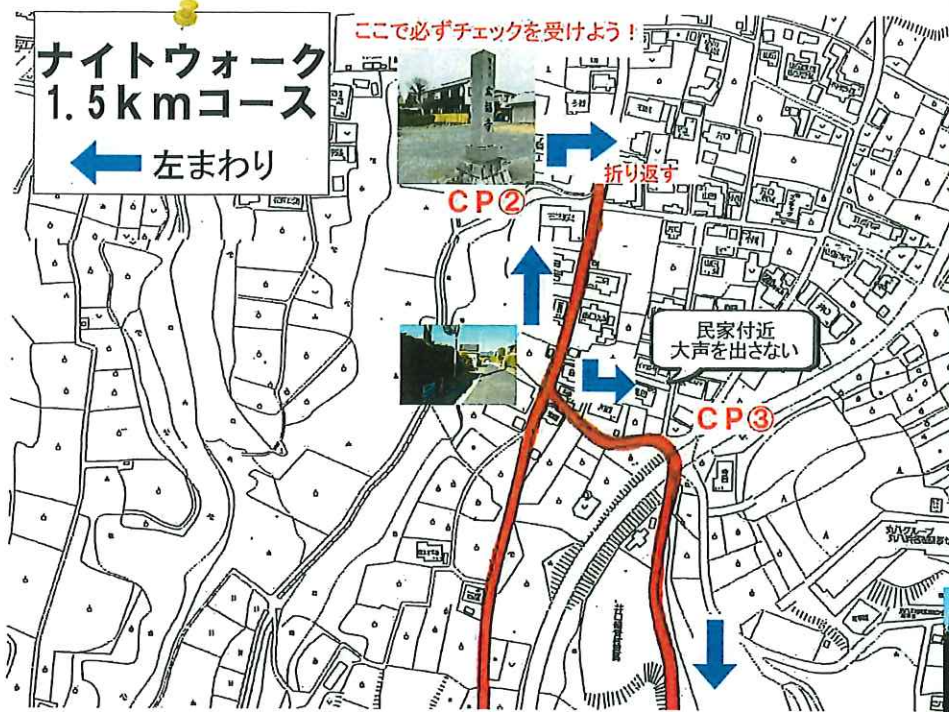
静岡県立三ヶ日青年の家



- ・チェックポイントがあります。
- ・チェックポイント①では、道路を横断します。気をつけて渡りましょう。



チェックポイント①
芝生広場階段下

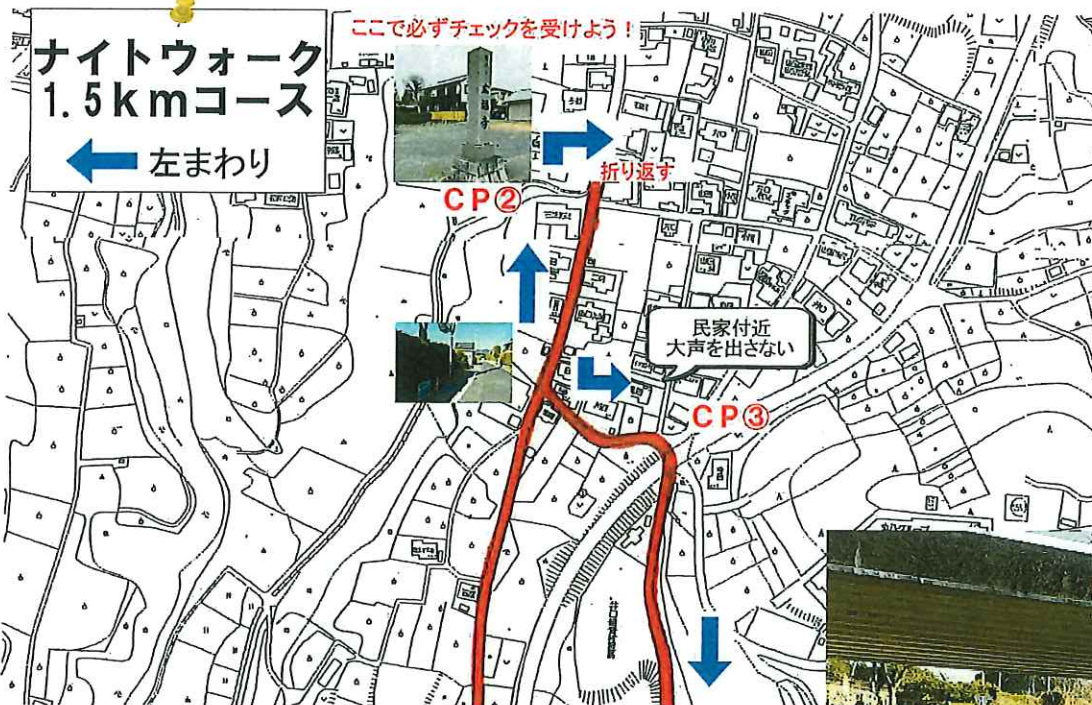


チェックポイント②
広福寺

チェックポイント②でチェックを受けたら
折り返します。
曲がる場所に注意しましょう！



曲がる場所



チェックポイント③
民家が多いので、大声を出したいしない
ように気を付けましょう。





チェックポイント④
では曲がる場所に
注意しましょう！



ナイトウォークについての注意事項

もし迷ったら...

- ・確かなところまで戻る。
- ・時刻から判断して直接青年の家に戻る。

交通安全に気を付けて！

- ・道に広がって歩かない。

地元の方に迷惑をかけないで！

- ・叫んだり、怒鳴ったりして歩かない。
- ・懐中電灯で人の家などを照らさない。

万が一の場合

- ・すぐ前のチェックポイント、または青年の家に連絡する。

(三ヶ日青年の家 電話053-526-7156)